



加久藤ループ橋



三太郎国道開通のテープカット



ライトアップされた唄げんか大橋

New Civil Engineering Heritage in Kyushu

プロジェクト九州 ⑥

人と技術と情熱の物語

道を拓く



九州最大の難所といわれた「三太郎峠」の旧国道



神橋(しんばし)最下段

高千穂峽に架けられた最初の県道の橋(昭和22年)
橋長31.5m、コンクリートアーチに石組みする工法。



6車線に拡張された別大国道



火振り神事阿蘇神社(倒壊前の楼門)

プロジェクト九州Ⅵ「発刊にあたって」

(一社)九州地域づくり協会では、その前身の(社)九州建設弘済会の時代から、公益事業の一環として土木遺産の発掘調査の取り組みを始め、九州地域における近世から昭和期までの土木施設を対象とし、その立地や年代、構造諸元、設計施工者等について調査し、平成二十三年六月までに順次土木遺産 in 九州として、当会のホームページに公表してきました。

さらにこの土木遺産の中から主要なものを選び、建設に携わった先人たちにスポットを当てた取り組みを試み、これまでの技術的な観点だけでなく、長年にわたる構想、携わってきた担当技術者の努力、地域の方々の大きな協力等により成し遂げられた実現のドラマを、「プロジェクト九州」として、第一巻を皮切りに第五巻を平成二十七年十一月と毎年発刊してきました。

今回の第六巻は、土木遺産建設の中で戦後の九州の本格的な道づくり「道を拓く」で闘った土木技術者達を取り上げています。山岳や峠の険しい地形と複雑な地質に不屈の闘いをしている土木技術者の実像、「人と技術と情熱の物語」です。

日本列島の縦貫軸につなぐ九州最後の難関である急峻な県境を越える道路、また中九州を横断する道路の整備が望まれていました。

第六巻では、その中でも、①国道3号の最大の難所「三太郎峠」の改築②国道221号の「加久藤峠」の改築③東九州を縦断する国道10号「宗太郎峠」の改築④中九州を横断する国道218号の「名橋の道づくり」、国道57号の改築等で使命感を持って臨んだ土木技術者に焦点を当て、多くの関係者に精力的に取材して取りまとめたもので、少しでも読む人に伝えられればとの筆者の熱い思いが伝わってきます。

近年の社会資本整備に対する社会的評価は、残念ながら必ずしも高いものとは言えませんが、脆弱で狭隘な国土にあって安全で快適な生活を支えていくためには、今後ともなお一層の努力が必要であることは明らかです。

この取り組みが改めて、多くの方々の社会資本整備の重要性の再認識に繋がり、また携わる人達の仕事への志を高め、若い土木技術者の教育啓発の一助となることを祈念し、発刊のご挨拶と致します。

(一社)九州地域づくり協会

理事長 佐竹 芳郎

目次

人と技術と情熱の物語

はじめに

第一章

障壁を破る―三太郎国道の改築

- 第一節 三太郎国道を拓く 6
- 第二節 現場証言

- ① 「難所・三太郎峠に挑む」 14
- ② 「苦闘の佐敷・赤松トンネル」 20
- 三太郎国道・加久藤トンネル関連年表 23
- 第三節 三太郎国道改築工事座談会 24
- 九州の道路の歩み 32

コラム 「薩摩街道」「蘇峰と三太郎峠」ほか

第二章

加久藤越え（国道221号）―南九州へ扉開く
長大ループとトンネル

- 第一節 天下の難所・加久藤越え 38
- 第二節 加久藤峠物語

- ① 馬車の時代と柳田国男の旅 42
- ② 水瓶の山とトンネル工事 44
- 第三節 現場証言「東洋一のループづくり」 46
- コラム 「音戸大橋」など

第三章

宗太郎越えと別大国道（10号）

第一節

- ① 難所・宗太郎峠を越える 53
- ② 驚異的な工事の進展 56

第二節

第三節

- ① 三国峠など16トンネル、48橋梁で改築（国道326号） 60
- ② 唄げんか大橋―最初のPC斜張橋 63
- インタビュ―石橋彦実氏 66
- ① 別大国道―海と山との戦い 68
- ② 国道10号、終点の鹿児島市へ最後の関門 72
- ③ インタビュ―桑田博文氏 75
- ◎ エッセイ・用と美、陶芸家と土木技術者に共通するもの 78

第四章

名橋の道（国道218号）九州を横断

第一節

- ① 国道218号―「名橋の道」を走る 82
- ② インタビュ―藤本坦氏（元宮崎県土木部長） 89
- 第二節

- ① 苦難の10年・県境越えの闘い 92
- ② インタビュ―川原信孝氏（元延岡河川国道事務所長） 95
- ③ 第二の岩戸開き―津花トンネル 98
- ④ インタビュ―米村信幸氏（元高千穂国道出張所長） 101

第三節

座談会 「名橋の道」を拓く 104
コラム 「宮崎の橋と人の物語」ほか 114

第五章

戦う道路・国道57号 豊後街道から400年

第一節

- ① 災害と闘う宿命の横断国道 118
- ② ルポ・地震被災地現場を行く 123
- ③ インタビュ―松田泰治熊本大学大学院教授（熊本地震被害調査団長）

第二節

- ① 土木技術の先駆者・加藤清正 129
- コラム 豊後街道―九州横断・参勤交代徒歩の旅 134
- ◎ 米国版・横断道路の原点を行く 135

あとがき